

ご加入中の保険は今のあなたに合っていますか？

生命保険確認サービス

ご利用
無料

十八親和銀行で保障内容の確認ができます！

こんなギモンはありませんか？

昔入った保険で
今も保障は足りているかな？



保険料が今よりも
上がるみたいだけど…



病気で入院したら
いくらもらえるだろう？



「でも保険会社に行くのも面倒だし…」 「振込のついでに銀行で確認できたらなあ…」

十八親和銀行の生命保険確認サービスなら

いつもの
銀行の窓口で！



見やすい「分析シート」で
お客様の保険をおまとめ！



現在のお客さまに
必要な保障なのか
お金のプロと一緒に確認！



このような方も
ぜひご利用ください！

- 契約から5年以上経過した方
- もうすぐ定年を迎え、家計の負担を抑えたい方
- お誕生日が近い方

ご利用の流れや分析シートについて、くわしくは裏面へ

ご利用の流れ

STEP 1

保険証券をお近くの十八親和銀行窓口にお持ちください。保険証券でなくても、ご契約内容の分かる書類であればご利用いただけます。



※画像はイメージです。

STEP 2

お客さまに合った保障内容が確認するため、ご加入時の目的や今のお悩みについてお伺いいたします。



STEP 3

1週間後、お作りした確認結果の「分析シート」をもとにご説明いたします。



分析シートについて

〇〇〇〇生命保険：利率変動型積立終身保険

現在の1ヶ月あたり保険料負担 **13,514円**

被保険者	●● ×× 様	契約日	2005年06月01日
生年月日	昭和42年06月14日	契約年齢	38歳(第37歳)

1 普通死亡保障図

現在の死亡保障額は2,538,276万円です。
 ※うち、800万円は選定サポート特約で一定期間の死亡を保障する特約です(死亡以外の事由は支払の対象となりません)。
 ※うち、1,700万円は生活サポート特約で、所定の生活機能障害状態になった時、年額170万円が終身額受取れます。また死亡・高度障害のときは一時金が支払われます(年金を受取っている場合は1,700万円から支払われた年金額合計を差し引いた金額)。
 ※保障特約により、事故による死亡の場合500万円が左側の保険金に上乗せして支払われます(この保障は80歳まで有効です)。
 ※保険料には積立部分があり、積立の範囲内で自由に引き出すことができるとともに、保険料払込終了後の終身死亡保障(約45万円)や年金に移行することもできます。
 ※上記保障は10年ごとに自動更新できますが、更新時には保険料が見直しされます。
 ※障害状態による特別給付金特約により保険料払込期間中に所定の障害状態になった時は、主契約による終身保障とは別に保険料払込終了時から所定の終身保障が行われます。

2 CHECK POINT

病気による入院 5,000円 生活習慣病による入院 5,000円
 ケガによる入院 5,000円 がんによる入院 5,000円
 女性特有の病気による入院 - 通院 -

※入院給付金支払：継続1日以上1日目から給付限度：1入院120日、通算1095日
 ※入院初期給付特約により病状やケアで1日以上入院したとき20,000円が支払われます。
 ※新選定給付特約により所定の自傷り手術、入院をされた時、2.5万円～10万円が支払われます。
 ※入院保障は10年ごとに最長80歳まで更新可(保険料は更新年齢で再計算)

3 カラダの健康度別保険料

1ヶ月あたりの保険料推移予想(概算)

現在～	13,514円	79歳	払込終了
47歳～	20,882円		
57歳～	43,482円		
67歳～	113,882円		
77歳～	173,982円		

※保険料の払い込みは80歳までです。

払込総額予想(概算)

27,554,256円
(70歳払込終了)

※更新可能な保障は更新可能な状態で更新する年単位で更新されています。
 ※更新時には、更新年齢でも更新費がかかります。

※年齢はすべて更新年齢で表しています。保険年齢での表記ではありません。

※画像はイメージです。

こんなことが分かります!

1 保障額の推移

2 保障内容のチェックポイント

3 保険料の推移

※ご加入中の保険の被保険者の方だけのご来店でもご利用いただけます。
 ※被保険者ではない方(ご家族等)がご利用になる場合は、ご契約者さまの同意が必要となります。
 ※確認する契約件数が20件以上ある場合は、分析シートの作成に1週間以上お時間をいただくことがあります。